

「みやぎCLT建築普及促進事業」の概要

～CLT等の活用による新たな県産材需要の創出～

宮城県では、県産材を活用したCLT等新たな木製品の「需要拡大」と「価格低減」を目指し、CLT（工法）の「トータルコスト低減」や「住宅モデルプラン作成」「規格化・ユニット化」を通して、あらゆる場面で活用するための取組提案を募集します。

1 木造CLT建築トータルコスト低減実証事業

(1) 事業の目的

木造施設の「建設工事費」, 「CLT製品・流通価格」等, 様々な場面でコスト低減に向けた取組を検証し, CLT等県産木材製品の低コスト化と流通拡大を図ろうとするもの。

(2) 事業主体及び要件

以下の要件を全て満たす市町村, 民間事業者等

- ①CLT等県産木材製品を活用し, 施設の建設計画に関する「コスト低減」に向けた取組を提案すること
- ②宮城県CLT等普及推進協議会の主催する見学会・研修等の実施に協力できること
- ③実証（施工）中, または完成後も一般県民向けにCLT等新たな県産木材製品の魅力・情報発信を行うこと
- ④宮城県の作成する「低コスト設計・施工資料」等への掲載及び一般への公表について了承できること

(3) 補助対象

全木材使用量のうち1/2以上に県産CLT等を使用する「木造建築物」

※「県産CLT等」とは, 原材料に宮城県産木材を使用し, 県内で加工されたCLT, LVL, 柱・梁等の製材品をいう。

(4) 補助率

CLT購入費及び関連する木工事費の1/2以内（上限20,000千円）

(5) 事業量 1件/年（程度）

(6) 事業の流れ（ホームページで採択事業者を公募します。）

- ・募集期間 令和2年6月1日（月）～9月30日（水）※募集件数に達し次第締切となります。
- ・採択は外部有識者による審査会を開催し決定します。
- ・採択された応募者には内示通知（事業内示）を発足し, 宮城県HPで公表します。

(7) 応募のための提出書類

- ①提案書（事務取扱要領様式10及び様式11, 様式12）
- ②添付書類 ・施設概要図（イメージパース等） ・設計図（意匠・構造）等 一式

(8) 事業イメージ ※写真はイメージです。説明と写真の内容等が一致しない場合もあります。



【事例1】株式会社コスモスウェブ（社屋）
県内初の3階建CLT建築
CLTパネル工法（ルート2）

【事例2】シネジック株式会社（社屋）
県産木材を活用したCLT建築
CLT+在来軸組工法

【事例3】株式会社LIP（商業施設）
県産CLTを屋根材に使用
CLT+在来軸組工法

2 非木造CLT需要創出事業

(1) 事業の目的

RC、S造が主体の非住宅中高層建築において、壁・床等構造部材にCLT等の活用を先導し、CLTの需要開拓を図る取組を支援するもの。

(2) 事業主体及び要件

以下の要件を全て満たす民間事業者

- ①宮城県内に活動拠点（本社、支社等）を有すること
- ②宮城県CLT等普及推進協議会の主催する見学会・研修会等の実施に協力できること
- ③実証（施工）中、または完成後も一般県民向けにCLT等新たな県産木材製品の魅力・情報発信を行うこと

(3) 補助対象

非木造（RC造、S造等）の構造部材をCLTに置き換える建物

(4) 補助率

CLT購入費及び関連する木工事費の1/2以内

※RC建材から代替える場合の掛かり増し経費（上限10,000千円）

(5) 事業量 2件/年（程度）

(6) 事業の流れ（ホームページで採択事業者を公募します。）

- ・募集期間 令和2年6月1日（月）～9月30日（水）※募集件数に達し次第締切となります。
- ・採択された応募者には内示通知（事業内示）を発足し、宮城県HPで公表します。

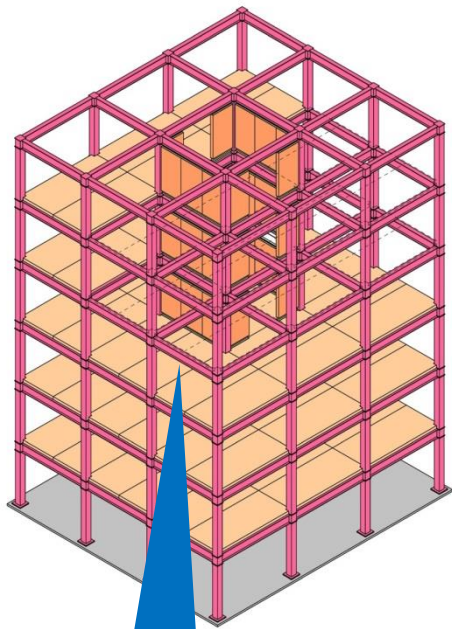
(7) 応募のための提出書類

- ①提案書（事務取扱要領様式10及び様式11，様式13）
- ②添付書類 設計図（意匠・構造）等一式

(8) 事業イメージ

※写真はイメージです。説明と写真の内容等が一致しない場合もあります。

【事例】S造+CLT（床・壁）



S造+CLT（床等）
三菱地所株式会社（賃貸集合住宅）
仙台市泉区高森プロジェクト



壁・床をRC・S製品からCLTへ転換

3 CLT住宅普及促進事業

(1) 事業の目的

建築物の中でも圧倒的に物件数の多い「住宅部門」において、CLT等の活用に関する提案を募集し、県産CLTの需要開拓と流通拡大を図ろうとするもの。また、完成後は「みやぎCLT住宅」として、宮城県と各住宅メーカー等が連携し、販売促進に取り組むもの。

(2) 事業主体及び要件

以下の要件を全て満たす「住宅メーカー」又は「関連する事業者で構成するグループ」

- ①宮城県内に活動拠点（本社、支社等）を有すること
- ②宮城県CLT等普及推進協議会の主催する見学会・研修会等の実施に協力できること
- ③実証（施工）中、または完成後も一般県民向けにCLT等新たな県産木材製品の魅力・情報発信を行うこと
- ④宮城県の作成する「みやぎCLT住宅プラン集」に成果を提供できること
- ⑤宮城県と連携して「CLT住宅」の普及PRを実施すること

(3) 補助対象

県産CLT等木製品を活用した住宅プラン（木造、RC造、S造等）の設計（構造計算を含む。）及びCLT構造部材（構造材と併せて使用する場合は造作材、内装材等を含む。）の購入に掛かる経費

(4) 補助率

定額：上限150万円/件

※（定額）とは、住宅プラン設計（構造計算を含む。）費+CLT購入費

(5) 事業量 5プラン/年（程度）

(6) 事業の流れ（ホームページで採択事業者を公募します。）

- ・募集期間 令和2年6月1日（月）～9月30日（水）※募集件数に達し次第締切となります。
- ・採択された応募者には内示通知（事業内示）を発足し、宮城県HPで公表します。
- ・連携協定 補助金の交付決定後、宮城県と各採択事業者で「CLT住宅普及促進連携協定」を締結
- ・CLT住宅プランの作成とモデル住宅の建設、完成後は宮城県と連携した普及活動を展開して頂きます。

(7) 応募のための提出書類

- ①提案書（事務取扱要領様式10及び様式11，様式14）
- ②添付書類 設計図（意匠・構造）等一式

(8) 事業イメージ ※写真はイメージです。説明と写真の内容等が一致しない場合もあります。



内外装にCLTを使用した住宅

構造にCLTを使用した住宅

4 CLT活用技術創出事業

(1) 事業目的

東日本を中心にCLTを活用した製品の展開やその企画設計・建設に取り組もうとする事業者等と宮城県が連携し、新たなCLTの活用技術（各種木製品（構造物）や店舗、倉庫等の定型的（ユニット）施設）開発に取り組むことで、宮城県産木材を活用したCLT等の規格化を推進し、その需要開拓と流通拡大を図ろうとするもの。

(2) 事業主体及び要件

以下の要件を満たす民間事業者等

- ①CLTを主要部材に使用する『木製品』，『木造ユニット』の開発，建設，普及に宮城県と連携して取り組む事業者であること
- ②開発した成果を宮城県CLT等普及推進協議会と共有出来ること
- ③開発・設計・施工中及び完成後も宮城県産CLT等新たな木材製品の魅力・情報の発信を行うこと

(3) 補助対象

宮城県産CLTを主要部材等として規格（ユニット）化した新技術・各種製品，店舗・倉庫等建物（工法）の開発，モデル施工，普及広報活動等に掛かる経費

(4) 補助率

- ①ユニット開発（企画・設計・試験・普及広報等）に掛かる経費（一式）
 - ②材料（CLT）購入費
- ・上記①，②経費の合計に対し，一定額を支援する。（上限20,000千円/件）

(5) 事業量 2件/年（程度）

(6) 事業の流れ（ホームページで採択事業者を公募します。）

- ・募集期間 令和2年6月1日（月）～6月30日（火）
- ・採択通知（事業内示） 令和2年7月上旬（採択者のみ県のHPで公表します。）
- ・連携拡大 補助金の交付決定後，宮城県CLT等普及推進協議会と連携して「CLT等宮城県産木材・木製品」の利用拡大を図る。

(7) 応募のための提出書類

- ・提案書（事務取扱要領様式10～11及び様式15）

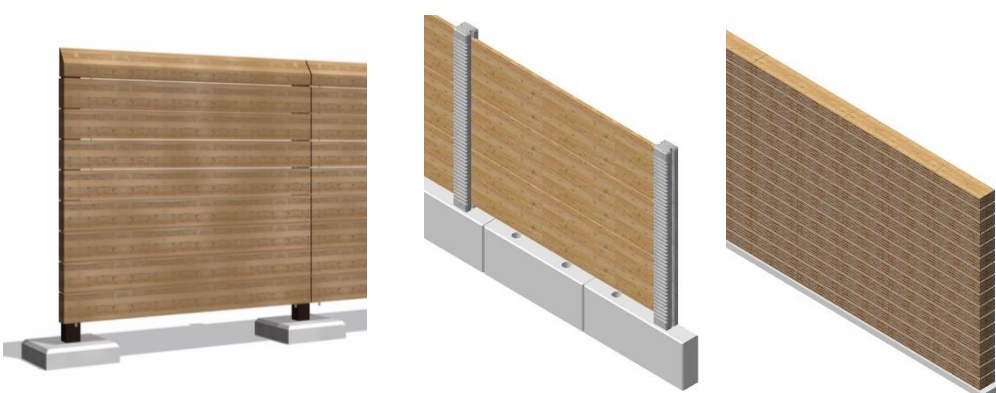
(8) 事業イメージ ※写真はイメージです。説明書きと写真の内容等は一致していません。



【店舗】床・内装材をCLTユニット化



【スキー場の事務所（倉庫等）】をユニット化



CLT技術開発 【木（ブロック）塀】



CLTのユニット化【倉庫】